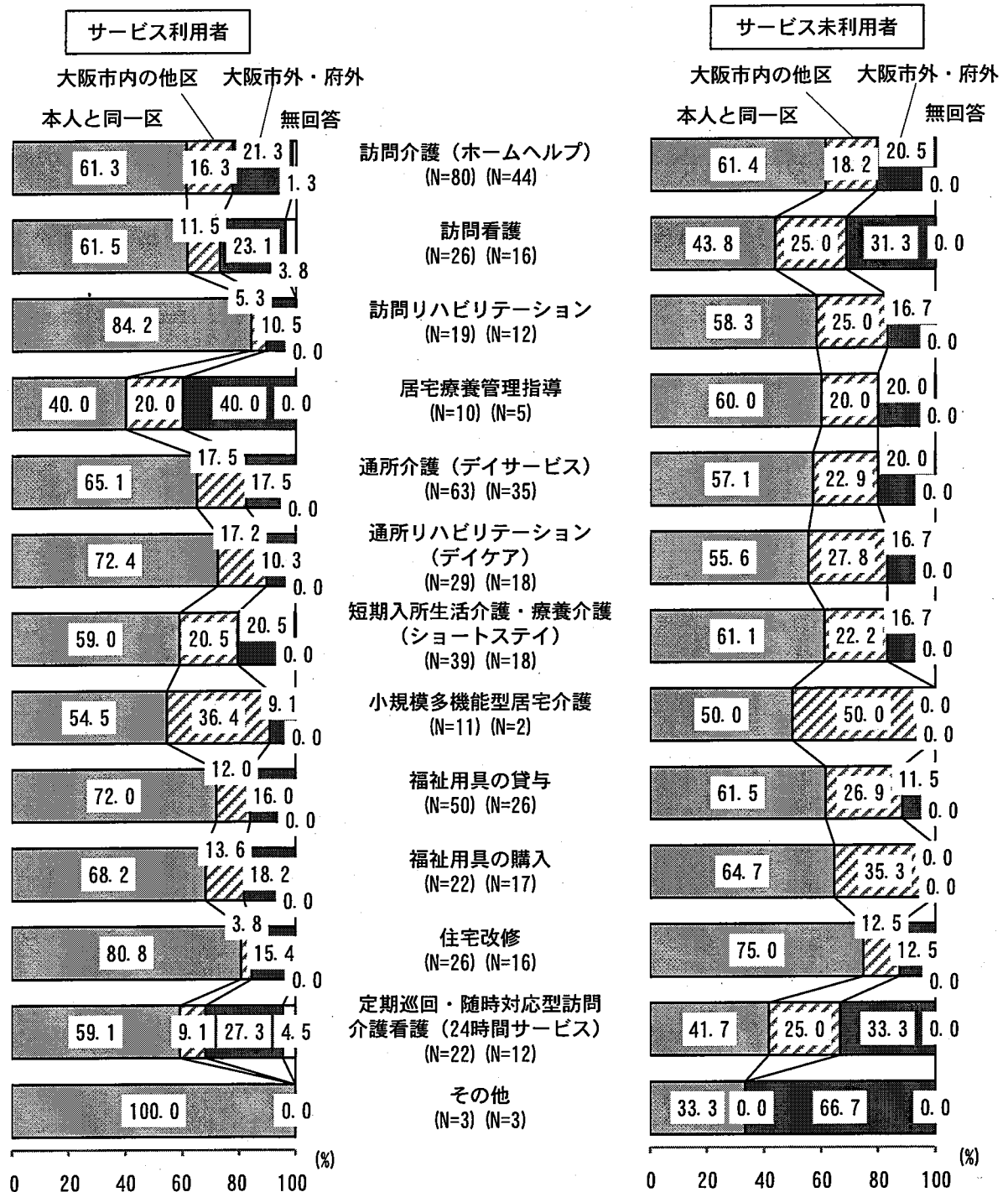


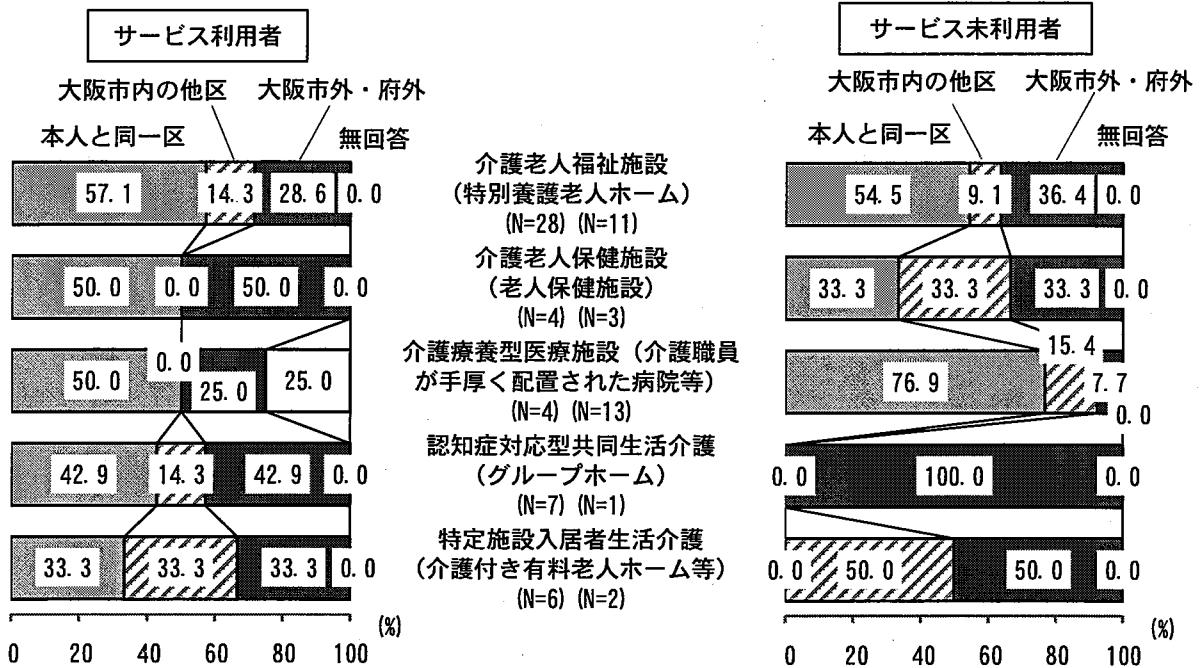
介護者が仕事を続けるために必要な在宅の介護保険サービス別でみると、サービス利用者・未利用者の両介護者ともサービスに関わらず「本人と同一区」が最も多くなっている。(図1-5-3)

【図1-5-3 同居していない介護者の居住区(介護者が仕事を続けるために必要な在宅の介護保険サービス別)】



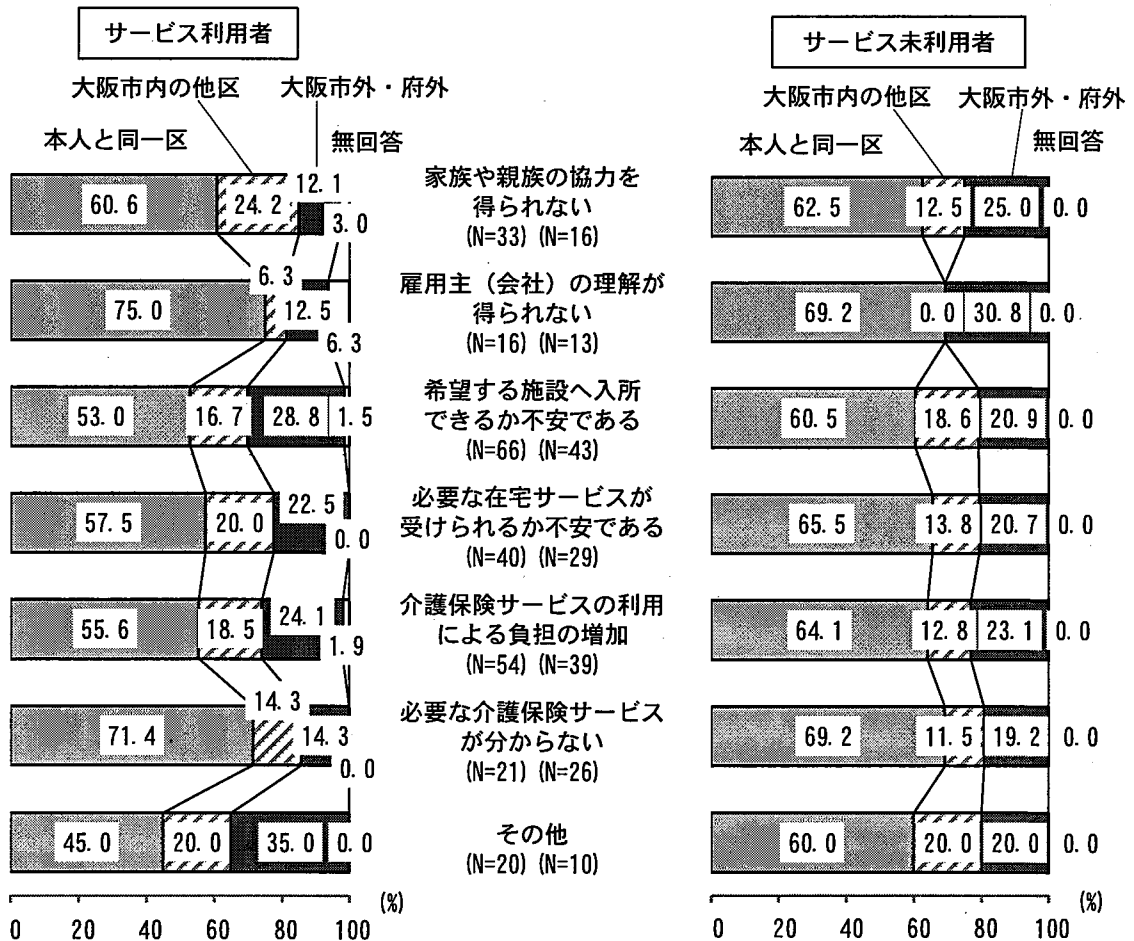
介護者が仕事を続けるために必要な施設の介護保険サービス別でみると、サービス利用者・未利用者とも、介護老人福祉施設の利用・介護療養型医療施設の利用により仕事を続けることができる介護者が「本人と同一区」で最も多くなっている。(図1-5-4)

【図1-5-4 同居していない介護者の居住区（介護者が仕事を続けるために必要な施設の介護保険サービス別）】



介護者が仕事を続けるにあたって不安なこと別でみると、サービス利用者・未利用者の両介護者とも、不安内容に関わらず「本人と同一区」が最も多くなっている。（図1-5-5）

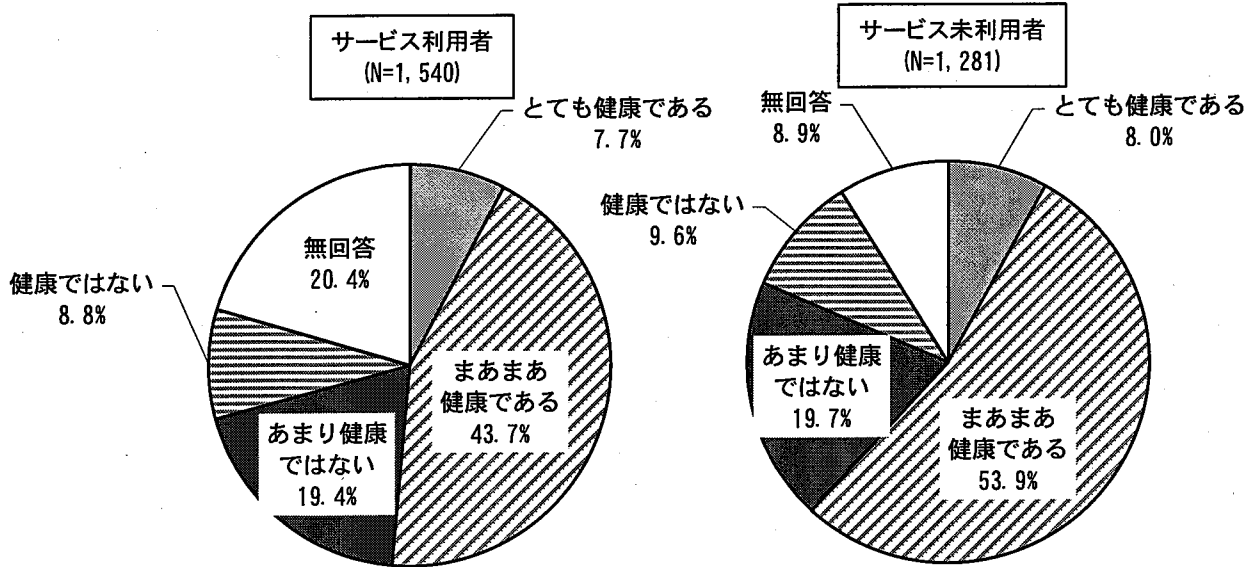
【図1-5-5 同居していない介護者の居住区（介護者が仕事を続けるにあたって不安なこと別）】



⑥ 介護者の健康状態

問16(15) 主な介護者の健康状態について、おたずねします。(○はひとつ)

【図1-6 介護者の健康状態】



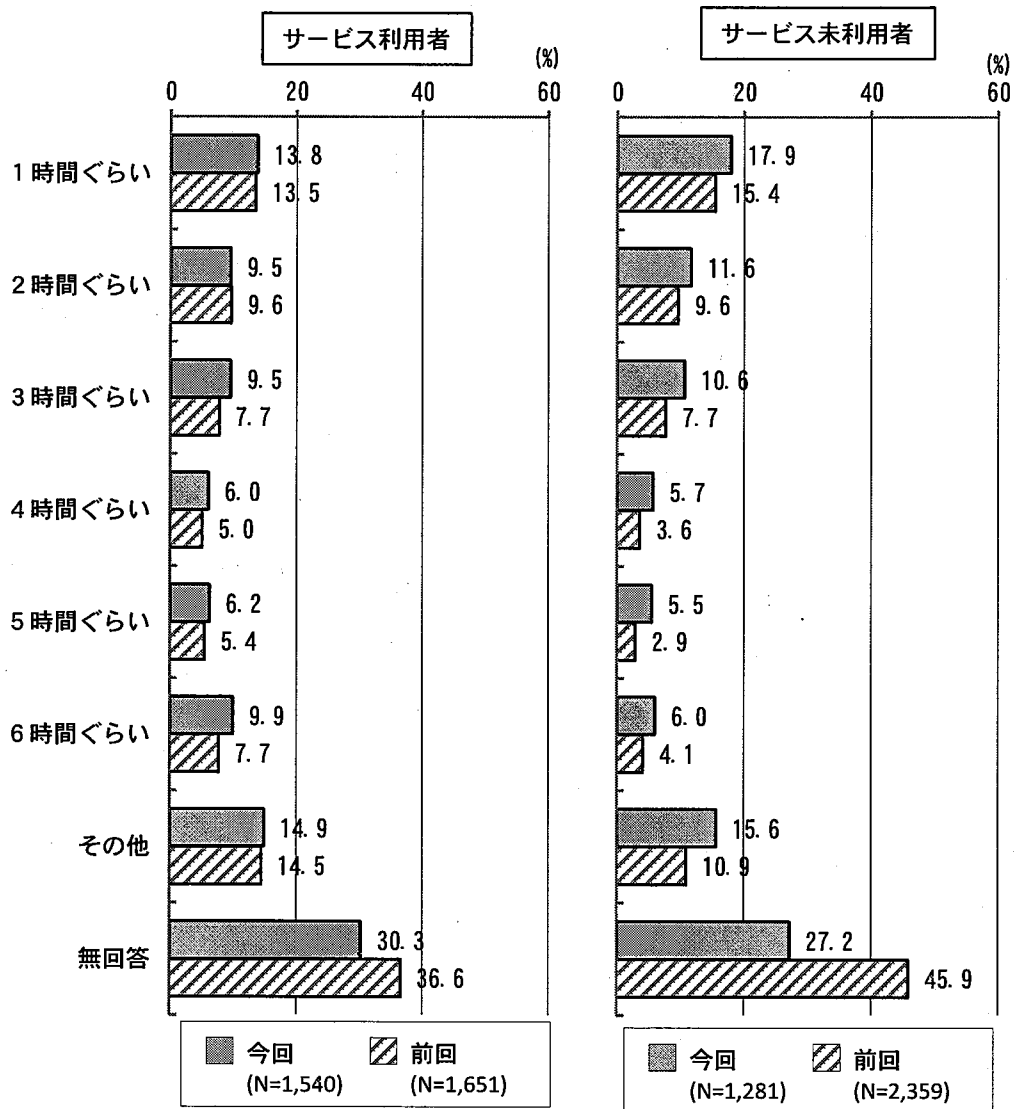
介護者の健康状態について、サービス利用者・未利用者の両介護者とも「まあまあ健康である」が最も多く、「とても健康である」と「まあまあ健康である」を合わせた『健康である』割合では、サービス利用者の介護者が51.4%、サービス未利用者の介護者は61.9%となっている。一方、「あまり健康ではない」と「健康ではない」を合わせた『健康ではない』割合は、サービス利用者・未利用者の両介護者とも3割程度となっている。(図1-6)

## (2) 介護の状況

### ① 1日平均の介護時間

問17(16) 主な介護者が、1日平均どのくらいの時間、介護を行っているのかおたずねします。もっとも近いものに○をつけてください。(○はひとつ)

【図2-1 1日平均の介護時間】



1日平均の介護時間について、サービス利用者・未利用者とも「1時間ぐらい」が最も多く、サービス利用者は13.8%、サービス未利用者は17.9%となっている。これに次いで、サービス利用者は「6時間ぐらい」が9.9%、サービス未利用者は「2時間ぐらい」が11.6%となっている。

前回調査と比較すると、サービス利用者は「6時間ぐらい」が2.2ポイント増加している。一方、サービス未利用者は各時間で2ポイント程度増加している。(図2-1)

本人との関係別でみると、サービス利用者では、配偶者と兄弟・姉妹は「6時間ぐらい」が最も多く、子どもは「1時間ぐらい」、子どもの配偶者は「2時間ぐらい」、その他の親族では「1時間ぐらい」と「2時間ぐらい」が同率で、それぞれ最も多くなっている。一方、サービス未利用者では、配偶者や子ども、その他の親族は「1時間ぐらい」、兄弟・姉妹や子どもの配偶者は「2時間ぐらい」が、それぞれ最も多くなっている。(表2-1-1)

【表2-1-1 1日平均の介護時間(本人との関係別)】

		N	1時間ぐらい	2時間ぐらい	3時間ぐらい	4時間ぐらい	5時間ぐらい	6時間ぐらい	その他	無回答
サービス利用者	配偶者	471	13.6	9.1	11.0	8.9	8.5	15.5	19.5	13.8
	兄弟・姉妹	36	13.9	11.1	11.1	5.6	5.6	16.7	16.7	19.4
	子ども	571	18.6	12.1	11.4	7.4	7.5	10.5	18.4	14.2
	子どもの配偶者	86	20.9	23.3	19.8	3.5	7.0	9.3	7.0	9.3
	その他の親族	34	14.7	14.7	2.9	0.0	11.8	8.8	29.4	17.6
	友人・知人	14	21.4	0.0	35.7	7.1	0.0	7.1	21.4	7.1
	ボランティア	2	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	その他	3	0.0	11.1	22.2	11.1	0.0	0.0	33.3	22.2
サービス未利用者	配偶者	577	17.2	9.7	10.9	6.9	5.9	7.5	16.8	25.1
	兄弟・姉妹	31	3.2	16.1	6.5	6.5	3.2	6.5	16.1	41.9
	子ども	473	23.0	14.6	12.9	6.1	5.5	5.9	16.3	15.6
	子どもの配偶者	56	21.4	23.2	8.9	1.8	12.5	5.4	8.9	17.9
	その他の親族	19	21.1	10.5	5.3	5.3	0.0	0.0	36.8	21.1
	友人・知人	7	0.0	14.3	28.6	0.0	0.0	14.3	28.6	14.3
	ボランティア	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	その他	13	15.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	30.8	53.8

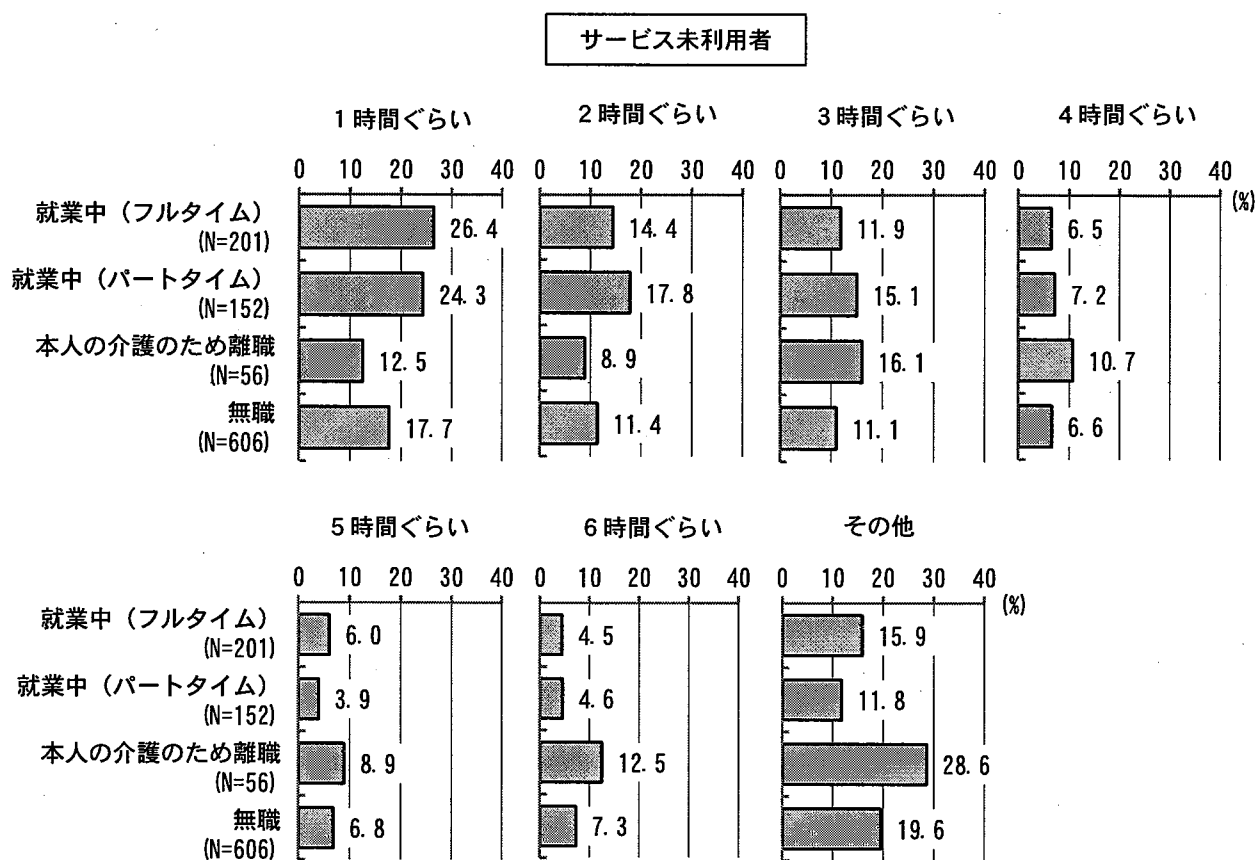
介護者の性別でみると、サービス利用者・未利用者の両介護者とも「1時間ぐらい」が、男女に関わらず最も多くなっており、サービス利用者・未利用者ともに男性介護者のほうが割合は高くなっている。しかし、サービス利用者では3時間以上の割合が女性介護者のほうで高くなっており、サービス未利用者は「5時間ぐらい」を除いた2時間以上の割合が女性介護者のほうで高くなっている。(表2-1-2)

【表2-1-2 1日平均の介護時間（介護者の性別）】

		N	1時間ぐらい	2時間ぐらい	3時間ぐらい	4時間ぐらい	5時間ぐらい	6時間ぐらい	その他	無回答
サービス利用者	男性	394	19.3	12.7	11.4	6.6	6.3	11.9	19.0	12.7
	女性	826	15.6	11.4	12.0	7.9	8.5	12.6	18.0	14.0
サービス未利用者	男性	409	23.5	12.5	10.3	5.1	6.1	6.4	16.9	19.3
	女性	759	16.9	12.6	11.7	6.9	5.7	6.6	16.9	22.8

サービス未利用者の介護者の就業状況別でみると、フルタイム就業・パートタイム就業・無職の各介護者は「1時間ぐらい」が最も多くなっている。なお、「1時間ぐらい」と「2時間ぐらい」は、就業していない介護者に比べ、就業している介護者のほうが高い割合になっている。離職した介護者では「3時間ぐらい」が最も多く、3時間以上の割合が他の就業状況の介護者に比べ高くなっている。（図2-1-3）

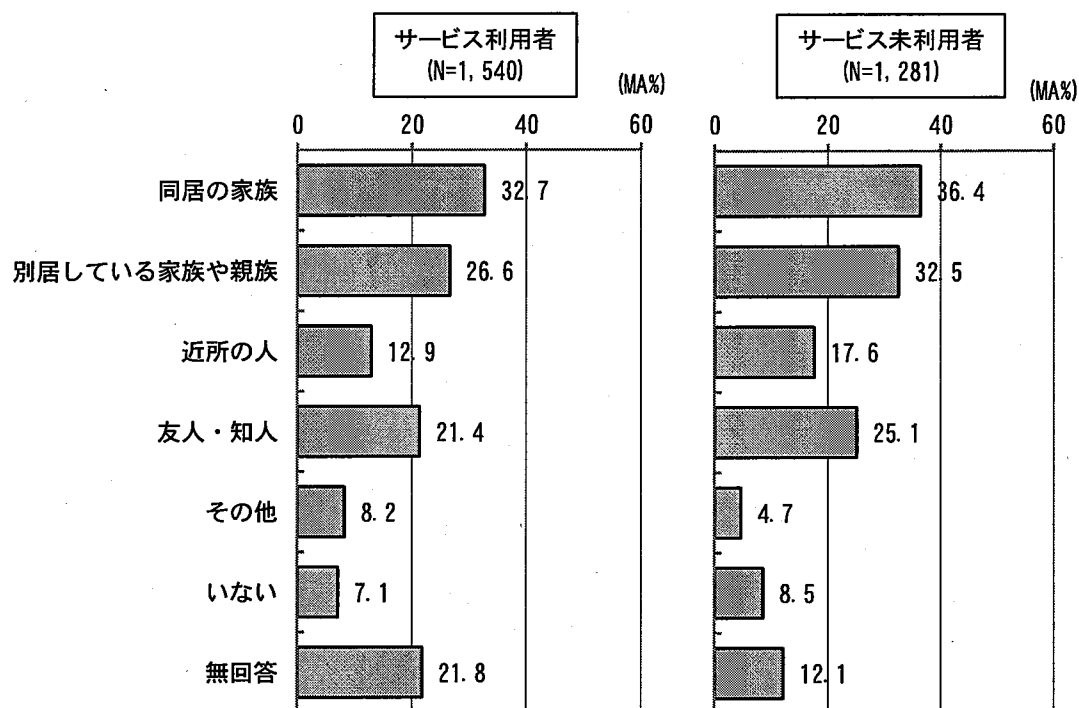
【図2-1-3 1日平均の介護時間（介護者の就業状況別）】



② 本人以外でよく話をする相手

問18(17) 主な介護者が、本人以外でよく話をする相手は誰ですか。(○はいくつでも)

【図2-2 本人以外でよく話をする相手】

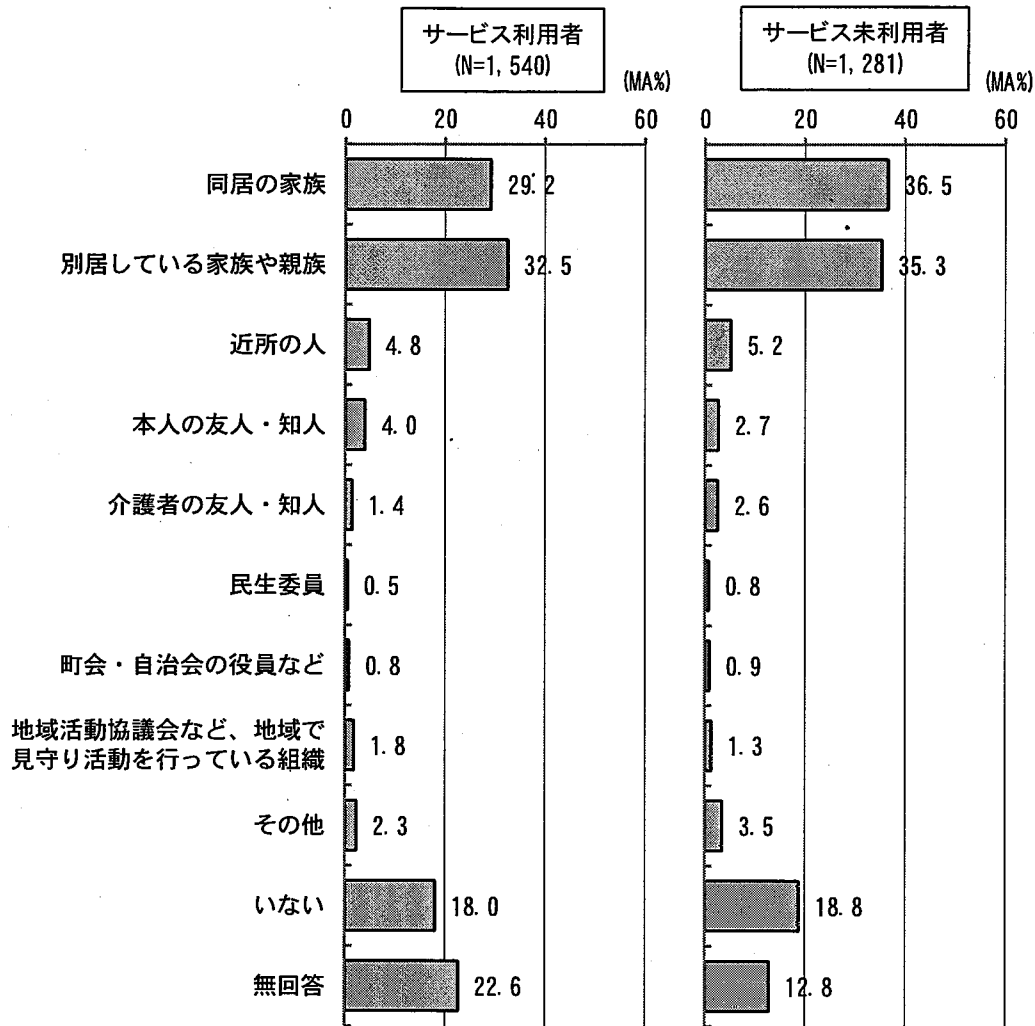


本人以外でよく話をする相手について、サービス利用者・未利用者の両介護者とも「同居の家族」が最も多く、次いで「別居している家族や親族」、続いて「友人・知人」となっている。(図2-2)

③ 介護保険サービス提供者以外で介護を手助けしてくれる方

問19(18) 介護保険サービス提供者以外で、介護を手助けしてくれる方はいますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

【図2-3 介護保険サービス提供者以外で介護を手助けしてくれる方】

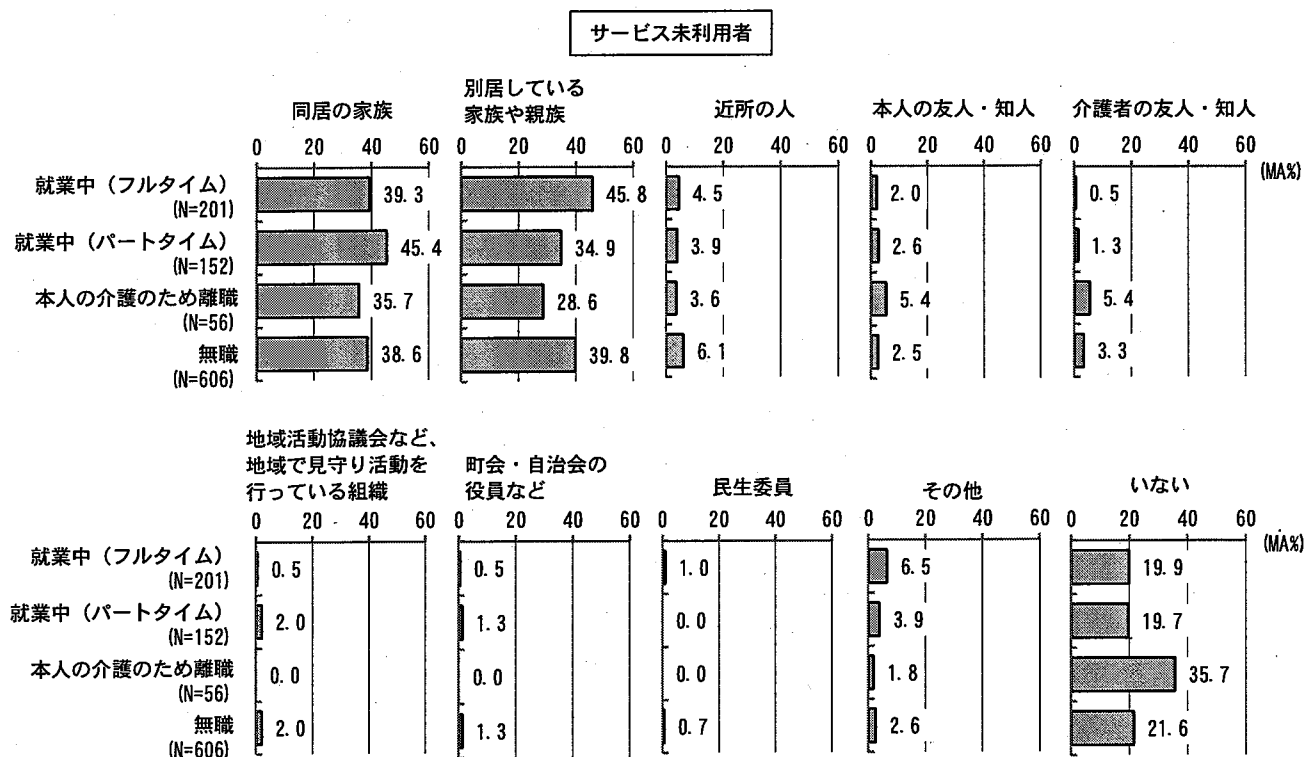


介護保険サービス提供者以外で介護を手助けしてくれる方について、サービス利用者では「別居している家族や親族」が32.5%で最も多く、次いで「同居の家族」が29.2%となっている。一方、サービス未利用者では「同居の家族」が36.5%で最も多く、次いで「別居している家族や親族」が35.3%となっている。また、サービス利用者・未利用者とも「いない」が18%台となっている。(図2-3)



サービス未利用者の介護者の就業状況別でみると、フルタイム就業と無職の各介護者は「別居している家族や親族」が最も多く、フルタイム就業の介護者は45.8%、無職の介護者は39.8%となっている。パートタイム就業の介護者は「同居の家族」が45.4%で最も多くなっている。離職した介護者では「同居の家族」と「いない」がともに35.7%で最も多くなっている。(図2-3-1)

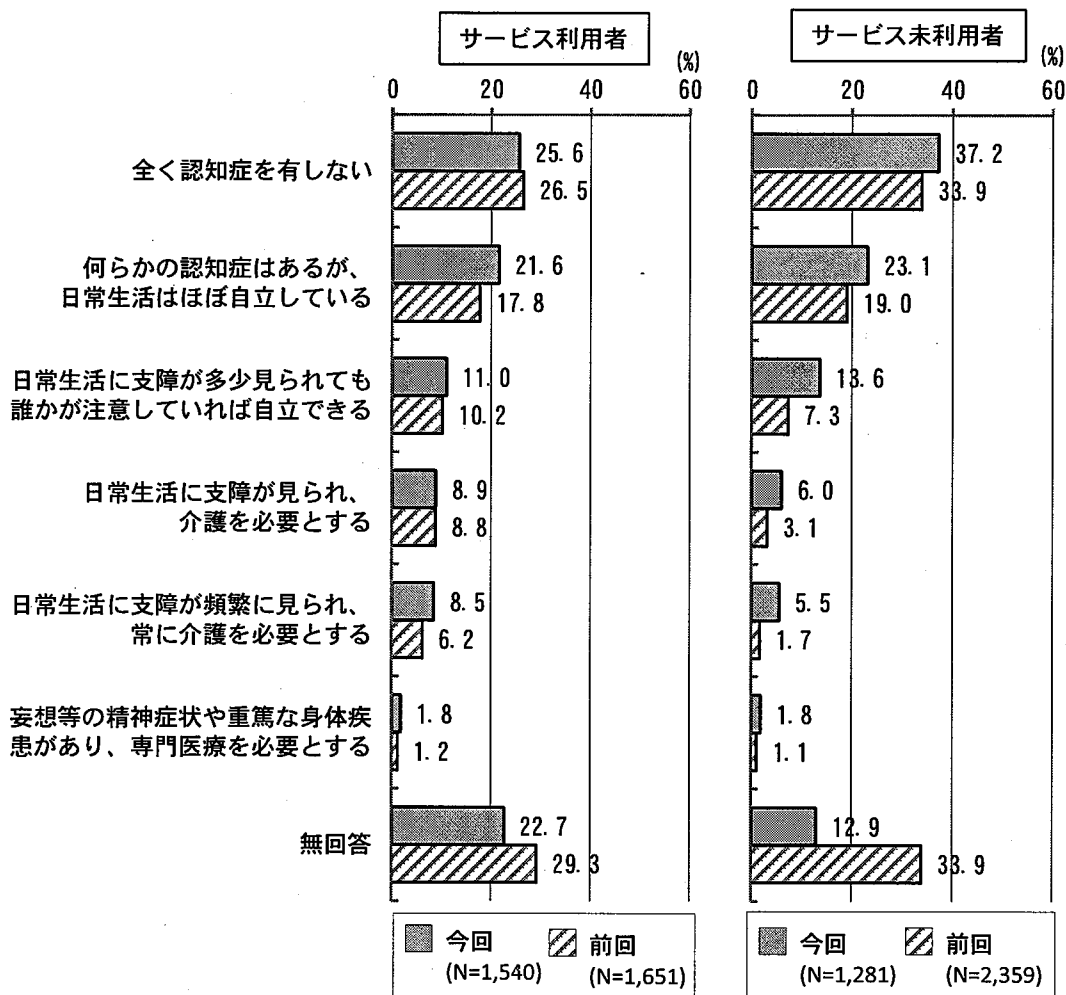
【図2-3-1 介護保険サービス提供者以外で介護を手助けしてくれる方（介護者の就業状況別）】



④ 本人の認知症の程度

問20 (19) ご本人の認知症の程度についておたずねします。もっとも近いものに○をつけてください。(○はひとつ)

【図2-4 本人の認知症の程度】



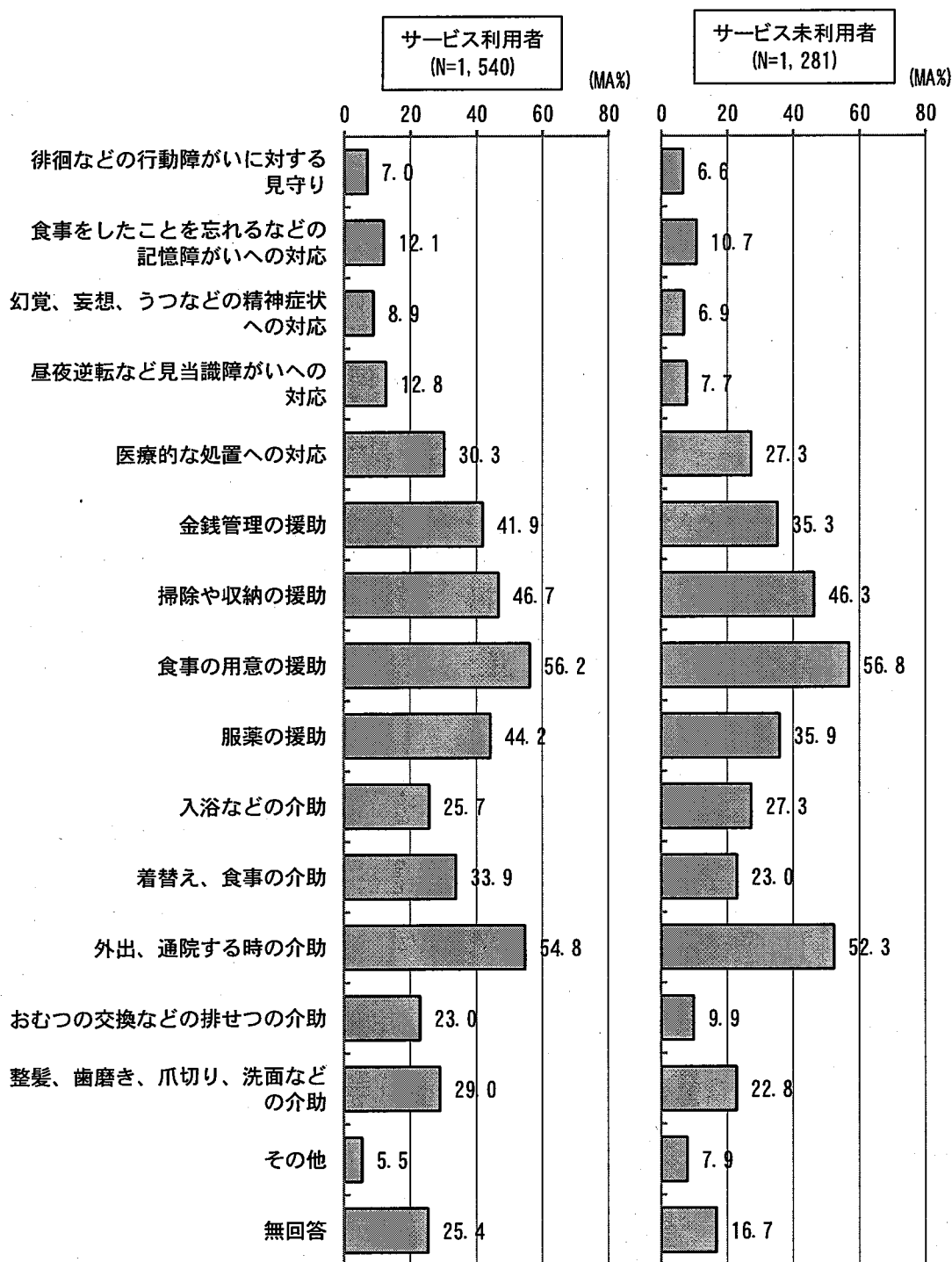
本人の認知症の程度について、サービス利用者・未利用者とも「全く認知症を有しない」が最も多く、サービス利用者は25.6%、サービス未利用者は37.2%となっている。これに次いで「何らかの認知症はあるが、日常生活はほぼ自立している」が多くなっている。

前回調査と比較すると、サービス利用者では、「日常生活に支障が頻繁に見られ、常に介護を必要とする」が2.3ポイント増加している。一方、サービス未利用者では「日常生活に支障が見られ、介護を必要とする」が2.9ポイント増加、「日常生活に支障が頻繁に見られ、常に介護を必要とする」が3.8ポイント増加している。(図2-4)

⑤ 本人への介護内容

問21 (20) 主な介護者は、ご本人に対し、どのような介護を行っていますか。(〇はいくつでも)

【図2-5 本人への介護内容】



本人への介護内容について、サービス利用者・未利用者とも「食事の用意の援助」が最も多く、次いで「外出、通院する時の介助」、続いて「掃除や収納の援助」となっている。(図2-5)